様式４

**課題２　アセスメント・居宅サービス計画作成実習報告書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講者番号 |  | | | グループ番号 | |  | 氏名 |  |
| 本事例と関わった期間 | | | 実習が初回・1年未満・1年以上（　期間：　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |
| 使用した  課題分析方式 | | ・インターライ方式(MDS-HC)・三団体ケアプラン策定方式・日本介護福祉士会方式  ・日本社会福祉士会方式・日本訪問看護振興財団方式・その他(　　　　　　　　　　　　　　) | | | | | | |
| 研修終了後、介護支援専門員としての  就業予定 | | | | | 3ヶ月以内に就業・1年以内に就業・就業予定はない・未定 | | | |

|  |
| --- |
| ①事例のタイトル |

【事例検討票】

|  |
| --- |
| ②事例提出の目的・理由 |
| ③事例の概要 |
| ④アセスメントで得られた生活上の問題や主訴の原因と改善の可能性や悪化の危険性 |
| ⑤「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」と判断した(導いた)根拠 |
| ⑥ニーズと「長期目標」「短期目標」のつながり  （ニーズ毎の「長期目標」と「短期目標」がどのような方法や考えで設定されたか説明） |
| ⑦「チェックポイントシート」に整理して、気づいた事  （例：情報を整理することで、問題の原因が解った。本人の意向が聞けていなかった…等） |

|  |
| --- |
| 【振り返り】  ①居宅サービス計画作成過程で得たこと、実践で活かせそうなこと。  ②居宅サービス計画作成過程に関連して、あなたが更に学んでいく必要があること。 |